

宿泊約款

(適用範囲)

- 第1条** グランパークホテルパネックスいわき内プレミアムラウンジ（以下、「当ホテル」という）が宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。
2. 当ホテルが法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

(宿泊契約の申込み)

- 第2条** 当ホテルに宿泊契約の申し込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
- (1) 宿泊者名
(2) 宿泊日及び到着予定時刻
(3) 外国人にあつては国籍・居住地
(4) 宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による。)
(5) その他当ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊客が、宿泊中に前条第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

(宿泊契約の成立等)

- 第3条** 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかった事を証明したときは、この限りではありません。
2. 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間（3日を超えるときは3日間）の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただくこともあります。
3. 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。

(申込金の支払いを要しないこととする特約)

- 第4条** 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
2. 宿泊契約の申込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

(宿泊契約締結の拒否)

- 第5条** 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
- (1) 宿泊の申込みが、この約款によらないとき。
(2) 満室(員)により客室の余裕がないとき。
(3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
(4) 宿泊しようとする者が、次のイからハに該当すると認められるとき。
イ．暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）、同条第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
ロ．暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
ハ．法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの
(5) 宿泊しようとする者が、他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
(6) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
(7) 宿泊に関し暴力的行為が行われたとき。
(8) 合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
(9) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。

(宿泊客の契約解除権)

- 第6条** 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
2. 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合（第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であつて、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。）は、別表第2に掲げるところにより、違約金を収受します。ただし、当ホテルは、第4条第1項の特約に応じた場合にあつては、その特約に応じるに当たつて、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。
3. 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後10時（到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻）になつても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

(ホテルの契約解除権)

- 第7条** 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
- (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
(2) 宿泊客が次のイからハに該当すると認められるとき。
イ．暴力団、暴力団員、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
ロ．暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
ハ．法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。
(3) 宿泊客が他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
(4) 宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。
(5) 宿泊に関し暴力的行為が行われたとき。
(6) 合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
(7) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
(8) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。
2. 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

(宿泊の登録)

- 第8条** 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
- (1) 宿泊客の氏名・年令・性別・住所及び職業
(2) 外国人にあつては、国籍・旅券番号・入国地及び入国年月日
(3) 出発日及び出発予定時刻
(4) その他当ホテルが必要と認める事項

(客室の使用時間)

- 第9条** 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は下記の通りとなります。尚、連泊であってもチェックアウト時間に一旦退室頂きます。

ホテル名	チェックイン	チェックアウト
グランパークホテル パネックスいわき内 プレミアムラウンジ	15:00	10:00

(利用規則の遵守)

- 第10条** 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定め、客室内に常備されている利用規則に従っていただきます。

(宿泊継続の拒絶)

- 第11条** 当ホテルは、お引受けした宿泊期間中であっても、次の場合には宿泊の継続をお断りすることがあります。
- (1) 宿泊客が第5条第3号から第9号までに該当することとなったとき。
(2) 宿泊客が第10条の利用規則に従わなかったとき。

(料金の支払い)

- 第12条** 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表紙第1に掲げるところによります。
2. 現金又は当ホテルが認めたクレジットカードにて、原則として、チェックインの際、全宿泊料金をお支払い頂きます。
3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金を収受します。
4. 当ホテルは、宿泊料金の前払い又は預託金を申し受けることがあります。

(当ホテルの責任)

- 第13条** 当ホテルの宿泊に関する責任は、宿泊客が当ホテルのフロントオフィスにおいての宿泊の登録を行ったときに始まり、宿泊客が出発するまで客室を離れたときに終わります。
2. 地震・噴火・洪水・津波・高潮その他の自然災害に起因する宿泊者の損害について当ホテルは責任を負いません。

(ペットの取り扱い)

- 第14条** 当ホテルでは、ペットはお断りしております。
2. 盲導犬、介助犬および聴導犬に関するご宿泊は身体障害者補助犬法に基づき対応いたします。

宿泊約款

(契約した客室の提供ができない時の取扱い)

第15条 当ホテルの責に帰すべき理由により宿泊者に客室の提供ができなくなったときは、天災その他の理由により困難な場合を除き、他の宿泊施設をあっ旋しますが、これによって生じた損害について責任を負いません。

(宿泊客荷物等の取扱い)

第16条 宿泊客は「個人用中型ロッカー」及び「個人用小型ロッカー」を使用するものとし、当ホテルの他の場所に保管もしくは放置できないものとします。万が一、紛失・盗難等の事故が発生した場合（上記二つの個人用ロッカーを含みます。）、当ホテルは一切責任を負いません。なお、紛失・盗難等においては管轄警察署に盗難届／遺失物届をお出しいただくことになります。

(宿泊客の手荷物又は携帯品の保管)

第17条 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは、当該所有者に連絡をするとともにその指示を求めることがあります。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見日を含め30日間保管し、その後遺失物によっては最寄りの警察署に届けるもしくは処分することもあります。

(駐車責任)

第18条 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。

2. 宿泊者の自動車内にある財物に生じた損害について当ホテルは責任を負いません。

3. 宿泊者の自動車駐車場中に発生した損壊・盗取による損害は当ホテルは責任を負いません。

(宿泊客の責任)

第19条 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

別表第1 宿泊料金の算定方法(第2条第1項及び第12条第1項関係)
〈宿泊料金等内訳〉

宿泊客が 支払うべき総額		内訳
	宿泊料金(税抜)	基本宿泊料（室料）
	追加料金(税抜)	朝食料および他の飲食料、 その他、駐車場・ホテル施設利用料金

別表第2 違約金(第6条第2項関係)
〈違約金(キャンセル)〉

グランパークホテル パネックスいわき内プレミアムラウンジ

契約解除の通知を受けた日 契約申込人数		不泊	当日	前日	2日前	3～6 日前	7日前
一般	1～9名	100%	80%	50%	30%	20%	—
	10～21名	100%	100%	80%	50%	30%	10%
団体	22名	100%	100%	80%	50%	30%	20%

1. %は基本宿泊料(宿泊第一日目)に対する違約金の比率です。

TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

(Scope of Application)

Article 1

Contracts for Accommodation and related agreements to be entered into between Grand park Hotel Panex Iwaki Premium Lounge (hereinafter referred as "Our Hotel") and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. And any particulars not provided for herein shall be governed by laws and regulations and/or generally accepted practices.

2 In the case when Our Hotel has entered into a special contract with the guest in so far as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practices, notwithstanding the preceding Paragraph, the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions.

(Application for Accommodation Contracts)

Article 2

A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with Our Hotel shall notify Our Hotel of the following particulars:

- (1) Name of the Guest(s);
- (2) Date of accommodation and estimated time of arrival;
- (3) For non-Japanese; Nationality and Country of Residence
- (4) Accommodation Charges (based, in principle, on the Basic Accommodation Charges listed in the attached Table No.1); and
- (5) Other particulars deemed necessary by Our Hotel.

2 In the case when, the Guest requests, during his stay, extension of the accommodation beyond the date in Subparagraph (2) of the preceding Paragraph, it shall be regarded as an application for a new Accommodation Contract at the time such request is made.

(Conclusion of Accommodation Contracts, etc.)

Article 3

Accommodation Contract shall be deemed to have been concluded when Our Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply when it has been proved that Our Hotel has not accepted the application.

2 When Accommodation Contract has been concluded in accordance with the provisions of the preceding Paragraph, Guest is requested to pay an accommodation deposit fixed by Our Hotel within the limits of Basic Accommodation Charges covering the Guest's entire period of stay (3 days when the period of stay exceeds 3 days) by the date specified by Hotel.

3 When the Guest has not to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2 Our Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid.

(Special Contracts Requiring No Accommodation Deposit)

Article 4

Notwithstanding the provisions of paragraph 2 of the preceding Article, Our Hotel may enter into a special contract requiring no accommodation deposit after the Contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.

2 In the case when Our Hotel has not requested the payment of the deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding Article and/or has not specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract has been accepted, it shall be construed as that Our Hotel has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

(Refusal of Accommodation Contracts)

Article 5

Our Hotel may not accept the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following cases:

- (1) When application for accommodation is not based on this Contract.
- (2) When there is no room available due to full occupancy.
- (3) When the Guest seeking accommodation is considered likely to behave in violation of the provisions of the ordinance, public order or good public morals.
- (4) When the Guest seeking accommodation is considered to be corresponding to the following (a) to (c).
 - (a) The law in respect to prevention, etc. against illegal actions by gang members (1991 Law item 77) stipulated article 2 item 2 (hereinafter referred to as "gang group"), gang member stipulated by the same law article 2 item 6 (hereinafter referred to as "gang member."), gang group semi-regular members or gang member related persons and other antisocial forces.
 - (b) When gang group or gang members are associates of corporations or other bodies to control business activities.
 - (c) When a corporate body has related persons to gang members.
- (5) When the guest seeking accommodation behaves extremely in a mischievous way against other hotel guests.
- (6) When the Guest seeking accommodation is clearly considered to be a patient with an infectious disease.
- (7) When the guest seeking accommodation, a violent requesting act is carried out.
- (8) When the guest seeking accommodation demanded a burden beyond the reasonable purview.
- (9) When force majeure, trouble with facilities, and other unavoidable causes prevent the Guest from staying at the Hotel.

(Right to Cancel Accommodation Contracts by the Guest)

Article 6

The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by so notifying Our Hotel.

2 In the case when the Guest has cancelled the Accommodation Contract in whole or in part due to causes for which the Guest is liable (except in the case when Our Hotel has requested the payment of the deposit during the specified period as prescribed in Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has cancelled before the payment), the Guest shall pay cancellation charges as listed in the attached Table No.2. However, in the case when a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 4 has been concluded, the same shall apply only when the Guest is informed of the obligation of the payment of the cancellation charges in case in case of cancellation by the Guest.

3 In the case when the Guest does not appear by 10 pm of the accommodation date (2 hours after the expected time of arrival if Our Hotel is notified of it) without an advance notice, the Hotel may regard the Accommodation Contract as being cancelled by the guest.

(Right to Cancel Accommodation Contracts by the Guest)

Article 7

Our Hotel may cancel the Accommodation Contract under any of the following cases:

- (1) When the Guest is considered likely to behave in violation of the provisions of the ordinance, public order or good public morals, or he/she is considered to have behaved in such a manner.
 - (2) When the Guest is clearly considered to be corresponding to the following (a) to (c).
 - (a) Gang group, gang group semi-regular members or gang member related persons and other antisocial forces.
 - (b) When a corporate body or other organization where gang groups or gang members control business activities.
 - (c) In a corporate body which has persons relevant to gang member in its board member.
 - (3) When the Guest in accommodation behaves extremely in a mischievous way against other hotel guests.
 - (4) When the Guest is clearly considered to be a patient with an infectious disease.
 - (5) When having accommodation, a violent action is carried out.
 - (6) When having accommodation demanded a burden beyond reasonable purview.
 - (7) When unavoidable causes, such as force majeure, etc., prevent the Guest from staying at the Hotel.
 - (8) When the Guest smokes in bed or vandalizes fire protection facilities, or does not comply with the matters prohibited by Our Hotel (limited only to those matters necessary for fire prevention) among the rules of use prescribed by the Hotel.
- 2 In cases where the Hotel has cancelled the Accommodation Contract in accordance with the provision of the preceding Paragraph, charges for accommodation service, etc. which has not yet been offered to the Guest shall not be receivable.

(Registration)

Article 8

The Guest shall register the following particulars at the front desk of the Hotel on the day of accommodation.

- (1) Name, age, sex, address and occupation of the Guest(s);
- (2) For non-Japanese: nationality, passport number, port and date of entry in Japan;
- (3) Date and estimated time of departure; and
- (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.

(Time Allowed for Use of Guest Room)

Article 9

The time allowed for the Guest to use room of Our Hotel as shown as follows.

2. Any guest is required to leave Our Hotel at the time of check-out every day, in spite of his one-night or continuous-nights stay.

HOTEL	Check-in	Check-out
Grand Park Hotel Panex Iwaki Premium Lounge	1 5 : 0 0	1 0 : 0 0

(Observance of Use Regulations)

Article 10

The Guest shall observe the Use Regulation established by Our Hotel, which is placed within the premises of Our Hotel.

(Rejection of Continued Occupancy)

Article 11

Our Hotel may reject the continued occupancy of the room, even for the accepted reservation period if;

- (1) The guest comes under any one of items (3) through (9) of Article 5; or
- (2) The guest does not observe the rules mentioned in the Article10.

(Payment of Accommodation Charge)

Article 12

The breakdown of the Accommodation Charges, etc. that the Guest shall pay is as listed in the attached Table No.1.

2. All of the accommodation charge of the Guest stated above shall be paid with Japanese currency cash or by credit cards accepted by Our Hotel at the front desk at the time of check-in.
- 3 Accommodation Charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities which have been provided for him by Our Hotel and are at his disposal.
- 4 Our Hotel may request advance payment of, or deposit for, accommodation charges.

(Liabilities of Our Hotel)

Article 13

The responsibilities of Our Hotel concerning accommodation shall start from the time the guest is registered at the front office and terminates at the time the guest leaves his or her room to check out.

2 Our Hotel shall not compensate the Guest for damages caused by Force Majeure.

(Treatment of Pet(s))

Article 14

Our Hotel cannot accept any pet(s) with the guest.

2 Regarding your partner/ guide dogs, we may treat in accordance with Act on Partner/ Guide Dogs for Physically Disabled Persons.

TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

(Handling In Case the Guest Room Contracted Is Not Available)

Article 15

If the guest can no longer be accommodated due to reasons for which Our Hotel is responsible, Our Hotel, except when it is difficult to do so because of force majeure, shall arrange to secure accommodation at another hotel of the same or similar class, but shall not be liable for any damage to the guest caused thereby.

(Guest Belongings)

Article 16

Any guest is required to keep his personal belongings in 'personal medium locker' and/ or 'personal small locker' supplied by Our Hotel, and is not able to keep or leave them in any other place of Our Hotel.

2. Our Hotel shall not compensate any damage or loss of personal belongings in both lockers mentioned-above and/ or any other place in our hotel.

(Custody of the Baggage or Personal Belongings of the Guest)

Article 17

When the baggage or belongings of the Guest is found left after his check-out, and the ownership of the article is confirmed, Our Hotel can inform the owner of the article left and ask for further instructions. When no instruction is given to Hotel by the owner or when the ownership is not confirmed, Our Hotel shall keep the article for 30 days including the day it is found, and after this period, Our Hotel can hand it over to the nearest police station or can dispose of it.

(Liability in regard to Parking)

Article 18

Our Hotel shall not be liable for the custody of the vehicle of the Guest when the Guest utilizes the parking lot within the premises of Our Hotel, as it shall be regarded that Our Hotel simply offers the space for parking, whether the key of the vehicle has been deposited with Our Hotel or not.

2 Our Hotel shall not compensate the Guest for any damages and/or loss/ thief in the vehicle.

3 Our Hotel shall not compensate the Guest of any damages and/or any loss/ thief of the vehicle.

(Liability of the Guest)

Article 19

The Guest shall compensate Our Hotel for any damages caused through intention or negligence of the Guest.

Attached Table No.1

Calculation method for Accommodation Charge (Ref. Paragraph 1 of Article 2 and Paragraph 1 of Article 12)

Total amount to be paid by a guest	Breakdown	
	Accommodation charge	Basic Accommodation Charge (Room Charge)
	Extra charges	Extra Meals and Drinks (Parking charge and other charges)
	Tax	Consumption Tax

Attached Table No.2

Cancellation Charge for Grand Park Hotel Panex Iwaki Premium Lounge(Concerning Article 6-2)

	No show	Accommodation day	1 Day prior to Accommodation day	2 Days prior to Accommodation day	3-6 Days prior to Accommodation day	7 Days prior to Accommodation day
Individual Guest (from 1 to 9)	100%	80%	50%	30%	20%	—
Group Guest (from 10 to 21)	100%	100%	80%	50%	30%	10%
Group Guest (22)	100%	100%	80%	50%	30%	20%

Remarks:

The Percentages signify the rate of cancellation charge to the Basic Accommodation Charges.